

【愛知県瀬戸市】【尾張旭市】【愛知労働局ハローワーク瀬戸】 地域の中核産業の人材確保のため、共同事業として就職フェアを実施

【課題・目的】

地場産業である窯業は、陶磁器からセラミック精密部品製造へと業態変更しており、より高度な技術が要求されるため、優秀な人材の確保は管内中小企業において最も重要な課題である。そこで、地域の技術力の高い中小企業が、優秀な人材を確保する機会を提供することで、地元企業への就職を希望する求職者とのマッチング効果を高める。

【実施概要】

瀬戸公共職業安定所・雇用対策協議会・瀬戸市・尾張旭市・商工会議所・商工会・愛知新卒応援ハローワークとの連携により、新規学卒者を主な対象者として管内企業との面接会を年1回程度実施（平成25年度は3回実施、平成8年より地域関係団体と連携し継続実施）。



【役割分担】

【瀬戸市・尾張旭市】

広報による周知・設営協力
当日運営協力

【雇用対策協議会】

費用負担・事務局・設営協力
当日運営協力

【ハローワーク】

企画運営全般・参加企業募集・求人一覧作成・大学・近隣施設への広報・設営・当日運営・集計

＜労働局コメント＞

地場産業である窯業を含め、地元企業の若年労働力の確保のために自治体と連携を深め、継続的な就職支援を実施しており、自治体、企業、学生を含む求職者からの期待も高い。

【効果】

平成25年度（計2回）の実績

- ◆参加企業数 53 ◆求人延べ件数 835件
- ◆来場者数 307人（うち学生116人） ◆内定者数 25人（うち学生6人）

※新規学卒者の地元就労にはその効果と期待が高く、地方自治体や企業からも複数回の開催を切望されている